



■企業展示(会員機関紹介) 出展団体のご紹介■

○一般財団法人 日本財団電話リレーサービス

【電話リレーサービス】

電話リレーサービスは、聴覚や発話に困難のある人(きこえない人)と、きこえる人(聴覚障害者等以外の人)との会話を通訳オペレータが「手話」または「文字」と「音声」を通訳することにより、電話で即時双方向につながるができるサービスです。

【ヨメテル】

ヨメテルは、電話で相手先の声がきこえにくいことがある人(きこえにくい人)へ通話相手の声をリアルタイムで文字に表示するサービスです。きこえにくい人が、音声で自分の用件を伝え、相手の声は文字として画面に表示されるため、スムーズに電話でのやり取りができます。

両サービスとも、緊急通報(警察・消防・海上保安庁)に対応し、24時間・365日双方向での利用ができる法律に基づいた公共インフラとしてのサービスです。

この他、新たに手話リンクというサービスが始まりました。手話リンクは、ホームページなどの通常のお問い合わせ電話窓口で手話にも対応できるサービスです。お問い合わせ窓口のバリアフリー化を目指しています。

第21回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム限定
 ブースにてご相談や体験、即時番号発行、登録サポートをしております！
 ぜひお立ち寄りください！

手話で、文字で、電話を通訳。

電話リレーサービス

電話リレーサービスとは

聴覚や発話に困難のある人と、きこえる人(聴覚障害者等以外の人)との会話を通訳オペレータが「手話」または「文字」と「音声」を通訳することにより、電話で即時双方向につながるができるサービスです。

相手の声が読める電話。

ヨメテル

ヨメテルとは

ヨメテルは、電話で相手先の声が聞こえにくいことがある人(きこえにくい人)へのサービスとして、通話相手の音声文字にする電話アプリです。

法律に基づいた公共インフラとしてのサービスです

24時間 365日
つかえるサービス

かけたいときにいつでも
通話ができます。

双方向でスムーズな
会話を実現

聴覚等の障害に関わらず、
どちらからでも発信ができます。

緊急通報機関への
連絡

災害時や緊急時に
110、118、119へ連絡ができます。

利用登録・お問い合わせ先はこちら

利用登録はこちらまで

<https://www.nftrs.or.jp/>
電話リレーサービス

カスタマーセンター
(※お電話は朝8:30～17:00)

☎03-8275-0912 ☐info@nftrs.or.jp
手話・文字チャットでのお問い合わせ
<https://www.nftrs.or.jp/contact/>

アプリのダウンロード

【お問い合わせ】
 ヨメテル・カスタマーセンター (平日9:30～17:00)
 ・メール: support@yometel.jp
 ・電話: 0120-328-123

総務省認定 電話リレーサービス提供機関 一般財団法人日本財団電話リレーサービス

○株式会社フェイス

株式会社フェイスでは、聴覚に障がいのある方のための「字幕」、日本社会の国際化に対応する翻訳「字幕」、視覚に障がいのある方に向けた「音声ガイド」等をラインアップし、すべての映像を、すべての人が楽しめるように、ユニバーサルデザインの社会実装を積極的に進めております。

「すべての映像 すべての人に」—この想いを胸に、株式会社フェイスは、字幕と音声ガイドの両面から、社会の広範なニーズに応えてまいります。

今回の展示ではテレビの生放送番組で実績のある「リアルタイム字幕」のデモンストレーションの他、社内ツアーの動画をご覧いただき、より字幕を身近に感じていただければと思います。



○atGP ジョブトレ大手町

atGP ジョブトレ大手町は、聴覚障害に特化した就職の支援を行っている、就労移行支援事業所という福祉サービスです。

最大の特徴は、実際の職場を想定した実践的な訓練が受けられることで、就職後すぐに役立つスキルを習得できます。聴覚障害コースでは、手話、筆談、口話など、個々に合わせた情報保障の提供や卒業後も役立つようなコミュニケーションを実践しています。

その他にも、障害特性の理解や対処法、ビジネスマナーなどのスキル習得、応募書類の添削や面接練習など就職活動のサポート、そして就職後の職場定着支援なども行っています。利用者が自分らしく働ける場所を見つけられるよう、一人ひとりに寄り添ったサポートを大切にしています。少しでも興味をお持ちの方は是非出展ブースにお越しください。

ろう者 中途失聴 難聴者 対象

実践型トレーニング だから
就職 がうまくいく

事務職での
就職率※
90%

※2024年度実績

